（第3種郵便物認可）

きょうも続ける 一人デモ

アベ政治 反憲法の安保法 3.29 なお許さない

毎月19日のアピール行動で声を上げる田上さん。毎朝の「一人デモ」も日課にしている＝2月、栃木市で

「ゼッケン背に、ひとりデモするあの日から」。本紙１面に掲載している「平和の俳句」の１月19日付紙面で、こんな一句が紹介された。作者は栃木市の税理士、田上中（ひとし）さん（85）。安全保障関連法の成立後、たった１人のデモをささやかに続ける。「『私は大事なことに気付いていますよ』という意思表示」。安保関連法が施行された29日も、街頭にその姿はあった。（後藤慎一）

施行の日 栃木の田上さん思い新た

午前六時半。自宅の玄関に下げてある手製のゼッケンをひもで体に縛り、家を出る。胸と背に大きく書かれた文字は「アベ政治を許さない」。昨年九月の安保関連法の成立後、街頭のあちこちで見られたこの言葉とともに、体調や天気の良い日に近くの街道を約一時間かけて歩く。

「一人デモ」のきっかけは昨年十月。「憲法違反の法律を認めるわけにいかない」と、法が成立した十九日に合わせ、市役所前で仲間と毎月のアピール行動を始めた。終了後、妻の迎えを待つ間、ゼッケンを着けたまま市街地を歩いた。「一人でもできるんだな。毎日やってもいいな」。その翌日から実践した。

毎朝のデモだけでなく、出張の際も可能な限りゼッケンを着け、電車内や駅でも無言のアピールをする。税理士会の研修では、周囲から「すごいね」と声を掛けられることもある。「デモは国民の権利。国会議員に、国民の声を聞かせなければいけない」

小山市に生まれた田上さんは、小学二年のとき、満州鉄道の技士になった父に連れられ、家族で旧満州（現中国東北部）へ渡った。軍国主義教育を受け、戦争に日本が負けるとは思わなかったという。十四歳で終戦を迎え、一九四六年十月まで抑留された。

終戦から帰国までの一年余り、古本屋で借りたトルストイなどの世界文学を読みあさった。文学に触れて「狭い考えだったんだな」と気付いた。帰国後、旧制中学を中退して自動車修理の仕事に就いたが、独学で簿記を学び、三十五歳で税理士試験に受かった。

戦争を経験した世代。「憲法は、戦争で命を落としたわれわれの先輩たちが願っていたもの」と力説する。憲法を守り抜く思いは、日増しに強まっている。

「野党の対案も審議しないでこの日を迎えた。国会が言論の府であるという名を汚す」。安保関連法が施行されたこの日も、桜が咲き始めた朝の道を歩きながら一つの短歌が浮かび、行動を続ける思いを新たにした。

「アベ政治　反憲法の安保法
3・29　なお許さない」

「戦争で落命、先輩たちの遺志継ぐ」

「平和守ろう」街頭署名

中心市街地で署名活動をする市民団体のメンバー＝宇都宮市で

宇都宮で「緊急行動」

安全保障関連法が施行された二十九日、宇都宮市中心部で、主婦や会社員、元教員ら約二十人が緊急行動をした。「安保法制施行に抗議　発動するな」などと書かれた看板を掲げ、会社員や学生らに署名を求めた。

署名活動をしたのは、憲法共同センターとちぎ、安保破棄県実行委員会、新日本婦人の会県本部の三団体。

栃木市の会社員の女性（三）は「日本人はずっと戦争で人を殺していなかったので、人を殺すことになるかもしれないのは許せない」と主張。同世代に、安保関連法の影響を十分に理解していない人が多いことも心配していた。

春休み中とあって、商店街では多くの学生らも足を止めて署名をした。四月から大学生になる宇都宮市の男性（ふ）は「しっかり議論するべきだと感じている」と強調。宇都宮市の女性（ふ）は「（一九四五年の）宇都宮空襲の火の海を逃げたから、戦争は絶対にいや。若い人をあんな目に遭わせたくない」と語った。

市民団体「安保法制（戦争法）廃止・9条守れ　宇都宮市民の会」も東武宇都宮駅前で緊急街宣行動を行い、弁護士ら約四十人が参加した。

参加者の一人は、他国を武力で守る集団的自衛権の行使容認に触れ、「自衛のためという理屈の中で、戦争はいつの間にか引きずり込まれてしまうもの。戦後七十年の平和を守らなければ、皆さんが大変な目に遭うということを考えて」と若者らに訴えかけた。（後藤慎一）

災害時に食 県と学校給

県は二十九日、災害時の物資供給に関する協力協定を公益財団法人の県学校給食会（宇都宮市）と締結した。会は、県内の小中学校

東京Express 栃木

多言語で観光案内提供

都庁前や上野公園にデジタル標識

栃木

お買物と楽しい一日陶芸教室

益子の名所・日本一の陶芸センター
益子焼窯元共販センター
栃木県益子町益子 ☎0285-72-4444㈹
P1600台・大食堂完備・ギャラリー展開催

県内の天気

	きょう	あす
大田原		
宇都宮		
小山		

きょうの予想（宇都宮）
降水確率
朝0％ 昼20％ 晩20％
気温
最高20度 最低6度

北の風日中南の風

宇都宮支局
〒320−0033
宇都宮市本町9−12
亀田ビル2F
電話 028-624-1122
FAX 028-625-2681
mail:utunomiy@tokyo-np.co.jp

足利支局
〒326−0816
足利市緑町1−3254
ベルメゾンA
電話 0284-21-3136

小山 028-624-1122